

年 組 名前:

問1

来年のバレンタインデーに向けて、スイーツなどの商品を共同開発しているのは、だれとだれですか。

.....
.....
.....

問2

中間発表では、学生からどのような提案がありましたか。

.....
.....
.....

問3

提案を受け、店の担当者からどのような意見が出ましたか。

.....
.....

問4

あなたなら、どのような商品を提案したいですか。

.....
.....
.....

スイーツ 学生と開発



昭和のカフェ バレンタインへ商品化

ワールドカフェ(昭和町河西、保坂東吾社長)は、来年のバレンタインデー(2月14日)に合わせ、山梨学院大経営学部の学生が提案したスイーツなどの商品を開発する。南アルプス市の経営者や事業後継者などをつくる「南アルプス経営研究会」が両者をマッチングして実現。学生は周辺の競合店やターゲット層を分析するなどし、ワールドカフェに販売戦略も提案する。 <山本昂輝>

開発するのはバレンタインの中間発表があり、学生らは商戦で目玉となるスイーツやドリンクなどで、同所の店舗で提供。2、3年の学生約20人が4グループをつくり、それぞれが提案した商品の中から最も優れたものを商品化する。21日には山梨学院大で各グループが検討している商品提案

バレンタインデーに向けた商品開発の中間発表
|| 甲府市酒折2丁目

る商品を開発したい」として受け入れることにした。学生らは10月上旬に商品開発に関する最終プレゼンテーションを行い、販売商品を決める。11月にPR戦略を考案し、12月から実行していく。同店の担当者は「学生から面白い視点のアイデアを提案してもらっている。来年2月に向けて良い商品を作っていきたい」と話している。

(2022年7月23日付 山梨日日新聞7面)